

# 市民社会をつくるボランティアフォーラム TOKYO 2016

会場：飯田橋セントラルプラザ 10階 B 申込み方法は裏面をご覧ください

学生に続けて  
参加してもらうには  
どうすればいいの？

## 学生に「また来たい」と言われたい ～学生×地域×大学で考える 学生目線のボランティア～



分科会 No.9



きいてみよう



はなしてみよう

学生ボランティアは「どうしてうちの団体には来てくれないの？」

「単発で終わりがちなの？」学生の参加を広げ、継続につなげるために、受け入れ団体やボランティアコーディネーターは、どのような関わり方やプログラムの工夫をすればよいのでしょうか。活動する学生の想いと受け入れ団体との関わりを通じて、学生目線になって考えてみましょう。

分科会 9

2月13日(土) 10:40～13:10

出演

ボランティアに取り組む学生：土屋 弦さん・渡辺 絢香さん（心身障害者福祉会 しいの実 / 明治大学 2年）  
地域活動団体：坂野 和枝さん（しいの実受け入れ団体 ぎんなん会代表）  
コーディネーター：西川 正さん（NPO 法人ハンズオン！埼玉 常務理事 / 埼玉大学非常勤講師）

おすすめ

学生ボランティアを受け入れている（受け入れたい）方、ボランティア活動に取り組む学生団体・学生ボランティア活動に関心を持っている学生、地域や大学のボランティアコーディネーター

学生ボランティアの  
受け入れで、  
悩んだこと  
ありますか？

## ボランティアを通じて 学生の生きる力 (社会性・自己肯定感)を育てる



分科会 No.15



きいてみよう



はなしてみよう

子どもと大人の間での存在、大学生。何かを変えようとボランティアに挑戦し、活動を通じて大きく成長していく学生もいます。一方で、自己肯定感が低かったり、コミュニケーションが不得手だったり、まだまだ成長過程の学生も多くいます。どうすれば地域に貢献しながら、学生の“生きる力”を育むことができるのでしょうか。事例から考えていきましょう。

分科会 15

2月13日(土) 14:30～17:00

出演

コーディネーター：村上 徹也さん（日本福祉大学サービスラーニングセンター副センター長）  
事例紹介：聖学院大学ボランティア活動支援センター

おすすめ

学生受け入れ団体、ボランティアコーディネーター